

学校だより平成30年11月号



# 文蔵小通信

さいたま市立文蔵小学校

〒336-0025 さいたま市南区文蔵5-16-29

TEL 863-0721 FAX 836-1583

## 気づき、考え、行動する

校長 西畑 孔夫

二学期も折り返しの時期になりました。この前半は、全校で取り組んだ運動会をはじめ、すべての学年で遠足や社会科見学が行われました。何度か大型の台風や秋雨前線により天候に気をもんだものの、文蔵の子どもたちの強運のおかげで、なんとか計画通りここまでやってまいりました。

10月中旬に6年生の日光修学旅行が行われました。スローガン「一人ひとりが考え動き、みんなで協力、心に残る修学旅行」を掲げ、さらに「気づき、考え、行動する」という合言葉が設定されました。学年では、修学旅行全体を通して「考えて行動する」ことに加え、「自ら課題を発見すること」を一貫して児童に要求しました。最高学年とはいえ、まだ小学生。考えて行動することですら決して十分とは言えませんが、あえてより高みを追求したのは、将来、自ら主体的に生きるためにとっても重要な要素だと考えるからです。この旅行が終わるまでにすべての児童が身に付けることは難しいかもしれませんが、一人ひとりがこれから伸びるであろう「課題発見能力」の芽を大切に育ててくれればと願っています。

しかし、バスレク、戦場ヶ原ハイキング、体験学習、宿舎での過ごし方、東照宮などの見学のどれをとっても文蔵小6年生の行動は見事でした。特に東照宮では、浦和の十二日市かのような観光客・修学旅行生の混雑の中、整然とマナーよく活動していた姿には心を打たれました。集団としては、その時々によろずればよいかを的確に気づき、考え、行動する力が養われていることの証ではないでしょうか。

このような力は一朝一夕に備わるものではありません。毎日の学校や家庭・地域での生活や、年1回の校外学習をはじめ様々な行事等で少しずつ身に付けていくものです。これからも小学校6か年をかけて、着実に子どもたちを成長させていくことの責任を改めて感じています。

さて、今回の修学旅行では、旅行中の様子をインターネットで逐次公開するという試みをしました。その結果、おかげさまで直後の日曜日までに1400件もの閲覧を記録しました。どうもありがとうございました。あわせて、他の学年の校外学習の様子も発信していきたいと思えます。ぜひ【文蔵小学校】で検索してみてください。

秋も深まり、朝晩冷え込んでまいりました。インフルエンザの便りも、ちらほら聞こえるようになりました。どうぞご自愛ください。

